



平成31年2月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成30年10月11日

上場会社名 ツインバード工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6897 URL <http://www.twinbird.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野水 重明 TEL 0256-92-6111  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理本部長 (氏名) 浜野 整 配当支払開始予定日 平成30年11月16日  
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績 (平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	5,053	△23.5	△178	—	△209	—	△151	—
30年2月期第2四半期	6,601	△1.8	148	△60.1	100	48.1	91	186.0

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 △5百万円 (—%) 30年2月期第2四半期 122百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
31年2月期第2四半期	△17	30	—	—
30年2月期第2四半期	10	52	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	銭	百万円	銭	%	円	銭	
31年2月期第2四半期	12,007	—	6,486	—	54.0	742	37	
30年2月期	12,557	—	6,554	—	52.2	750	18	

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 6,486百万円 30年2月期 6,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
30年2月期	—	—	3	00	—	—	7	00	10	00
31年2月期	—	—	3	00	—	—	—	—	—	—
31年2月期 (予想)	—	—	—	—	—	—	8	00	11	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想 (平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	12,400	△5.8	250	18.2	160	52.1	110	1.4	12	59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

連結業績予想の修正については、昨日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

31年2月期2Q	9,030,000株	30年2月期	9,030,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

31年2月期2Q	292,623株	30年2月期	292,623株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

31年2月期2Q	8,737,377株	30年2月期2Q	8,726,185株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、2ページ以降をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は5,053百万円となり、前年同期比1,548百万円の減収（増減率△23.5%）となりました。国内市場における競争激化の中で、ここ数年技術難易度の高い新製品開発が続いたため新製品の投入が大幅に遅れたことや小売流通店舗における当社製品の売り場が減少したことが影響し、売上高が大きく減収となりました。

利益面につきましては、営業損失は178百万円、経常損失は209百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は151百万円といずれも損失計上となりました。売上高の減収による影響が大きく、また中国における製造原価の高騰も影響しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は12,007百万円となり、前期末比549百万円減少いたしました。主な内訳は、受取手形及び売掛金が945百万円の減少、商品及び製品が267百万円の増加であります。

負債は5,521百万円となり、前期末比481百万円減少いたしました。主な内訳は、短期借入金が400百万円の減少、未払消費税等が98百万円の減少であります。

純資産は6,486百万円となり、前期末比68百万円減少いたしました。親会社株主に帰属する四半期純損失の計上や前期末配当などにより利益剰余金が214百万円減少しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は商品開発と営業の両輪をスピーディーにまわす商品開発型企業の原点に立ち戻り、市場や顧客から信頼いただける組織運営体制を再構築いたします。そして、今後顧客視点の課題解決型営業を展開しながら、さらにオリジナリティ溢れるこだわりの新製品を順次市場に投入し、売上の回復を図ってまいります。具体的にはプロのハンドドリップの技術を再現するというコンセプトで開発し販売開始した全自動コーヒーメーカーや、昨年秋に参入した単独世帯向け冷凍冷蔵庫に容量110Lと199Lの2種類を加えてラインナップを拡充するなど、年末年始商戦や新生活需要に向けて伸びている市場へ重点新製品を投入してまいります。

海外事業につきましては、中国販売子会社である双鳥電器（深圳）有限公司の自社オンラインストアを今秋リニューアルオープンし、高品質な日本製の美容家電2機種（防水ヘッドケア機、フェイスチーマー）を投入いたします。また11月には上海で行われる中国国際輸入博覧会へ出展するなど、販路拡大を図ってまいります。FPSC（フリー・ピストン・スターリング・クーラー）事業につきましてもグローバルサイトを4月に開設し、さらに来年1月に米国アトランタにて開催される冷凍冷蔵をテーマとした世界有数の博覧会に出展を予定しており、欧米地域を中心に営業活動を推進してまいります。

一方、中長期的持続的な成長のためには、働き方改革や生産性向上を図り、ビジネスモデル転換の加速及び組織体制や仕組みづくりが最重要であると捉えております。業務改革、マネジメント水準の向上に加え、動画を活用していつでもどこでも学習できる仕組みを導入した企業内大学「TWINBIRDアカデミー」の設立や人事制度の刷新により、企業体質の強化を図ってまいります。

通期業績予想につきましては、昨日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりであります。また配当予想につきましては、通期は前期並みの利益を確保する見込みであり、中間配当は計画通り1株当たり3円とし、期末配当は1株当たり8円の予想に修正はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,454,673	1,366,079
受取手形及び売掛金	2,687,973	1,742,415
商品及び製品	2,327,724	2,595,008
仕掛品	303,554	273,537
原材料及び貯蔵品	405,675	413,113
その他	359,198	441,275
貸倒引当金	△1,443	△935
流動資産合計	7,537,356	6,830,493
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,334,243	4,362,656
減価償却累計額	△3,035,089	△3,076,654
建物及び構築物(純額)	1,299,153	1,286,001
機械及び装置	587,756	589,224
減価償却累計額	△530,798	△534,481
機械及び装置(純額)	56,958	54,743
金型	1,218,989	1,460,058
減価償却累計額	△1,097,018	△1,169,379
金型(純額)	121,970	290,678
工具、器具及び備品	503,539	510,687
減価償却累計額	△407,729	△418,956
工具、器具及び備品(純額)	95,810	91,731
土地	2,056,499	2,056,499
建設仮勘定	38,819	61,229
その他	1,573,105	1,577,950
減価償却累計額	△1,154,334	△1,228,840
その他(純額)	418,770	349,110
有形固定資産合計	4,087,981	4,189,993
無形固定資産	186,578	190,622
投資その他の資産		
投資有価証券	610,673	628,593
その他	134,736	168,231
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	745,403	796,818
固定資産合計	5,019,963	5,177,434
資産合計	12,557,320	12,007,928

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	298,347	229,322
短期借入金	1,000,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	1,001,972	1,070,890
リース債務	188,630	177,704
未払法人税等	9,467	828
未払消費税等	99,800	1,401
賞与引当金	72,766	70,473
製品補修対策引当金	4,204	1,958
その他	391,515	362,493
流動負債合計	3,066,703	2,515,072
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	2,311,952	2,408,686
リース債務	365,102	311,655
退職給付に係る負債	126,598	147,238
役員株式給付引当金	17,760	24,360
資産除去債務	20,100	20,100
その他	64,471	64,471
固定負債合計	2,935,983	3,006,511
負債合計	6,002,687	5,521,583
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,742,400	1,742,400
資本剰余金	1,834,238	1,834,238
利益剰余金	3,181,143	2,966,942
自己株式	△118,345	△118,345
株主資本合計	6,639,435	6,425,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△41,880	△76,822
繰延ヘッジ損益	△68,483	116,802
為替換算調整勘定	39,513	35,279
退職給付に係る調整累計額	△13,952	△14,148
その他の包括利益累計額合計	△84,802	61,109
純資産合計	6,554,633	6,486,344
負債純資産合計	12,557,320	12,007,928

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	6,601,554	5,053,398
売上原価	4,942,440	3,784,170
売上総利益	1,659,114	1,269,228
販売費及び一般管理費	1,510,827	1,448,045
営業利益又は営業損失(△)	148,287	△178,817
営業外収益		
受取利息	242	284
受取配当金	6,790	4,802
業務受託料	1,200	1,200
為替差益	—	5,857
その他	4,426	5,496
営業外収益合計	12,659	17,641
営業外費用		
支払利息	11,990	10,677
売上割引	43,979	37,123
為替差損	3,214	—
その他	1,462	482
営業外費用合計	60,647	48,284
経常利益又は経常損失(△)	100,299	△209,459
特別利益		
投資有価証券売却益	34,386	3,609
特別利益合計	34,386	3,609
特別損失		
固定資産処分損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	134,686	△205,851
法人税等	42,928	△54,662
四半期純利益又は四半期純損失(△)	91,757	△151,188
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	91,757	△151,188

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	91,757	△151,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,786	△34,942
繰延ヘッジ損益	33,923	185,285
為替換算調整勘定	△1,126	△4,234
退職給付に係る調整額	1,032	△196
その他の包括利益合計	31,043	145,912
四半期包括利益	122,801	△5,276
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	122,801	△5,276



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。